柴崎選手に続くジュニアを

県サッカー協 本社寄付でトロフィー

県U—12東西上位リーグの優勝トロフィーをお披露目する大南専務

県サッカー協会は31日、昨年のサッカーワールドカップ（W杯）ロシア大会で活躍した柴崎岳選手＝野辺地町出身、青森山田出、デポルティボ＝への東奥日報応援メッセージ企画からの寄付金で製作した二つのトロフィーをお披露目した。9月上旬まで行われる県U—12東西上位リーグの優勝チームにそれぞれ贈る。

大南博義・同協会専務らが、青森市の東奥日報社を訪れ佐藤秀樹専務と懇談。ジュニア育成と競技レベル向上のため、U—12リーグ戦に東西各8チームによる上位リーグを設けたことを説明し「チビッコ世代から競技の底上げを図りたい」と述べた。

佐藤専務は「トロフィーから柴崎選手の活躍が伝わり、本県サッカーの底上げにつながることを期待しています」と語った。（畠山温光）

青森で東北7県珠算

県対抗3部門 本県チームV

第47回東北7県珠算競技大会（主催・全国珠算教育連盟東北地方連合会）が30日、青森市のリンクステーションホール青森で開かれた。本県チームは県対抗競技の第1部（小学4年以下）、第2部（同5・6年）、第3部（中学生）の全部門で優勝を飾った。

大会には東北6県と新潟県から予選を通過した小中学生約280人が出場し、日ごろ鍛えた計算力を競った。（加藤景子）

県勢の主な成績は次の通り。

【県対抗】▽第1部 ①青森（沢居、沼山、佐藤）▽第2部 ①青森（赤塚、蛯沢、長久保）▽第3部 ①青森（斎藤、吹越、守谷）

【個人】◇第1部▽総合 ①沢居悠希（東北）②沼山（三沢）③佐藤（十和田）優秀賞＝柏葉（野辺地）山内（八戸）橋本（野辺地）▽読み上げ暗算 ①佐藤心菜（十和田）②沼山（三沢）沢居（東北）山内（八戸）③橋本、柏葉（野辺地）▽読み上げ算 ②山内（八戸）柏葉（野辺地）③佐藤（十和田）太田、橋本、青野、船橋（野辺地）沢居（東北）▽フラッシュ暗算 ①嶋田心二郎（弘前）②山内（八戸）沼山（三沢）佐藤（十和田）③沢居（東北）柏葉（野辺地）◇第2部▽総合 ①赤塚桜菜（三沢）②蛯沢、長久保（東北）③沼辺（東北）坂澤（三沢）優秀賞＝中野渡（十和田）▽読み上げ暗算 ②赤塚（三沢）蛯沢（東北）③長久保（東北）中野渡（十和田）▽読み上げ算 ②坂澤（三沢）③沼辺（東北）小島、中野渡（十和田）▽フラッシュ暗算 ②沼辺、長久保（東北）赤塚、坂澤（三沢）中野渡（十和田）◇第3部▽総合 ①斎藤快（三沢）②吹越（東北）③守谷、鳥谷部（三沢）中林（弘前）優秀賞＝簗田（東北）▽読み上げ暗算 ②吹越（東北）斎藤（三沢）③今（弘前）工藤（八戸）▽読み上げ算 ②鳥谷部（三沢）③斎藤（三沢）吹越（東北）▽フラッシュ暗算 ①鳥谷部莉央（三沢）②斎藤、守谷（三沢）吹越（東北）中林（弘前）新館（十和田）

お悔やみ申し上げます

（31日

青森	奈良岡ケイさん	84	羽白沢田33の17
	柳谷恵子さん	69	合浦1の3の27
	下山レコさん	87	新城平岡258の56
	髙橋京子さん	88	金沢2の8の13
	秋田輝夫さん	74	駒込桐ノ沢9の5
	柿﨑武さん	84	沖館4の11の11
	安田昇さん	76	三内沢部357の20
	山口セツさん	82	野内菊川271
	（30日）		
	三上慎悦さん	74	矢作3の4の12
弘前	佐藤せつ子さん	77	鳥井野宮本26の1
	齋藤妙子さん	84	清野袋4の3の3
	奈良恵子さん	77	堅田3の7の4
	大湯幸憲さん	70	葛原大柳3の13
八戸	上平勝三さん	88	南郷島守春日河原3の5
	田村さくらさん	102	沼館2の1の16
	山本はま子さん	89	東白山台2の2の1
	榎本勝さん	47	湊町赤坂24
	東野和男さん	72	新井田石動木44の43
	杉浦タヨさん	83	河原木久保17の86
	（30日）		
	大久保モトさん	89	五戸町切谷内中菖蒲川58の7
黒石	千葉キヨエさん	82	青山52の14
五所川原	阿部美枝さん	86	姥萢船橋52の162

ルーツは弘前？ 山口・柳井の「金魚ちょうちん」

150年の時を経て里帰り

3日まで展示会「ねぷた」と共演も

金魚ちょうちんをアピールする柳井市の関係者と今井さん（前列右端）

柳井市で行われている「柳井金魚ちょうちん祭り」。大型の金魚ちょうちんが白壁の美しい街を練り歩く（柳井市商工観光課提供）

弘前の金魚ねぷたが幕末に北前船で伝わったのがルーツとされる山口県柳井市の「金魚ちょうちん」が、150年の時を経て里帰り—。弘前文化財保存技術協会（今井二三夫代表理事）が1日から始まる弘前ねぷたまつりに合わせ3日まで、弘前市のNHK弘前支局ギャラリーで初めて「金魚ちょうちん展」を開く。既に柳井市の関係者も弘前入りしており、伝統を大事に守っている両者は距離を超えて意気投合。夏の風情たっぷりの、愛らしい金魚たちの共演に心を通わせている。（外崎英明）

金魚ちょうちんは山口県の代表的民芸品。江戸時代から明治期にかけて、柳井で商売を営んでいた熊谷林三郎が金魚ねぷたにヒントを得て作り始めたとされる。8月13日には「柳井金魚ちょうちん祭り」が開かれ、白壁が美しい街並みに約4千個の金魚ちょうちんが飾り付けられるほか、学校や企業、団体などが制作した10台ほどの大型の金魚ちょうちんが運行される。

展示は、国の伝統的建造物群保存地区（伝建）に選定されて昨年40年になった弘前市仲町に住む今井さんが今年2月、同じく伝建選定地区を有する柳井市の「白壁の町並みを守る会」40周年で記念講演に赴いた際に話が持ち上がり、実現した。

期間中は、柳井市の関係者計11人が2陣に分かれ弘前を訪れ、100個の金魚ちょうちんや写真パネルなどを飾り付けた会場でPR。3日は、今井さんらが主宰する仲町子どもねぷた愛好会のねぷた運行に金魚ちょうちんを手に参加する。

31日、展示の準備に汗を流した柳井市商工観光課の藤村英明課長補佐は「金魚ねぷたがなければ金魚ちょうちんも存在しなかったことを考えると、本州の端と端とがかつて船で結ばれていたことを実感する」。

ちょうちん祭りは2021年で30回の節目を迎える。今井さんは「今回を足掛かりに、30回目に向けてさらに交流を深めていけたら」と話している。

弘前ねぷた全74台 ガイドブック発売

きょう路上社

1日から弘前市で始まる弘前ねぷたまつりに出陣する全74台を網羅した「弘前ねぷた速報ガイド2019」＝写真＝が同日、発売される。ことし通巻37号で、

昭和58年の創

経て令和と3

刊行となった。

各団体の鏡

とメンバーを

巻頭にはねぷ

作方法、絵師

り込んでいる。

発行元で弘

路上社の安田

「周囲の皆さ

かげで、令和

ることができ

最初の祭りに

～だれもが快適に過ごせる青森県へ～
なくそう！受動喫煙！
改正された健康増進法が、2020年4月1日から全面施行されます。
マモルさん
青い森鉄道に登場した「なくそう！受動喫煙」とPRするラッピング電車＝31日、青森駅

受動喫煙ゼロへ出発進行

ラッピング電車 青い森鉄道で運行

「なくそう受動喫煙、出発進行！」。県民に広く受動喫煙防止をアピールする青い森鉄道のラッピング電車が31日、運行を始めた。改正健康増進法が来年4月から全面施行となり、飲食店や職場、鉄道、ホテルのロビーなどでも原則屋内禁煙となることを知ってもらおうと、県が企画した。

正午の青森駅ホーム。青山祐治副知事と有賀玲子健康福祉部長が車掌と乗務員さながらの帽子姿で「なくそう受動喫煙！」と出発を宣言。短命県返上の宿願も乗せ、青森発八戸行きの一番電車が走りだした。

「青森県はたばこを吸う人が多い分、子どもや妊婦さんなど吸わない人を受動喫煙にさらしてしまう機会がとても多い。健康のため、改正法を機に、たばことのつきあい方を考えてもらえたら」と有賀部長。乗客の中年男性は「禁煙するまで、乗ってる間ムズムズしそうだなあ」と肩をすくめた。

ラッピング電車は来年3月まで、基本2両編成で青森～八戸間を1日2往復する。青い森鉄道線の駅ホームは今月から全面禁煙となっている。（安田奈津子）

ご当地入場券販売 来月末終了を発表

JR北海道

JR北海道は31日、同社の駅がある北海道と本県の計101市町村と協力して2017年夏から販売してきた「JR北海道わがまちご当地入場券」を、今年9月末で終了すると発表した。

入場券は各自治体で選ばれた駅ごとにデザインが異なり、全101種類。駅の窓口など「ご当地」のみで1枚170円で販売している。名所を走る列車の写真や特産品の写真があしらわれ、新函館北斗駅（北斗市）や新夕張駅（夕張市）の券が人気という。

現在まで累

販売した。10

募できる特

プレゼントキ

11月末まで。

のうち、本県

別町で、奥津

の入場券が発

る。

同社は、鉄

地域を訪れて